

学年	3年	教科	学級活動	単元名	高校入試面接について	
学校名	尾花沢市立玉野中学校				実践者	板垣 広明
本時の学習活動	高校入試面接の受け方を知り、最終の進路選択に向けて意識を高める。					
ICT活用のねらい	【1 教員による活用】			【2 児童生徒による活用】		
1－1	1－1 興味関心を高める			2－1 情報を収集・選択する		
2－1	1－2 課題を明確につかませる			2－2 文や図表にまとめる		
	1－3 思考や理解を深める			2－3 発表したり表現したりする		
	1－4 知識の定着を図る			2－4 知識や技能の習熟を図る		
活用する機器・ソフト・コンテンツ等	DVD(高校入試面接の受け方1, 2), DVD プレイヤー, 大型テレビ					
学習形態	☒ 一斉学習		☒ グループ学習		☐ 個別学習	
活用の場面・方法	☒ 導入の場面		☐ 展開の場面		☐ まとめの場面	
	・面接をするうえで準備しておくことや、気をつけること、受けるときの礼儀や答え方などについてDVDを視聴し、メモを取りながら大切なところをまとめる。					
活用のポイント	・実際の面接の場面を視聴することで、礼儀や受け答えの仕方を視覚的にとらえさせる。					
児童生徒の学びの様子	・映像での具体的な場面であるため、生徒も集中して視聴していた。 ・自分で大切だと考えるところや、面接のポイントなどを熱心にメモしていた。 ・メモの交流では、互いの感想なども含めて、自分の気づかなかったところにも気づくことができた。					
活用の様子 (写真)						
実践を通して感じたこと	・中学生にとって、面接を行うのは初めてなので、教師側から話をするだけでは生徒にとって状況をイメージするのは難しいと思う。実際の面接の場面を映像で見せることによって、面接がどのように進むのかをイメージできるので、よかったと思う。					